

2009年度

科目名	ゼミナール I		
担当教員	岡崎 裕子		
配当	教福3	コード	33520
開期	通年	講時	水曜日3限
単位数	4		
授業テーマ	発達と教育の心理学		
目的と概要	<p>幼児・児童・青年期を中心に、認知・言語・感情の発達(とその障害)を学び、指導・支援のあり方を考える。何かがどう発達するのか、発達を何かがどう支えるのか、発達に関する現代的課題は何か、などを考えるなかで、教育・保育領域に必要な「発達を見つめ、支える」視点を学ぶ。</p> <p>上記のテーマのもとに、ゼミでは、基礎文献の講読と発表(心理学とは？心理学が対象とする研究とは？心理学的に分析するとは？)、文献検索法(必要な先行研究をどう探すか？読んだ文献はどうまとめるか？)、研究の進め方の基礎体験(調査・実験のテーマ設定主実施)を学習、体験する。</p>		
成績評価法	ゼミでのレジュメ発表、討論参加度、レポートによる総合評価		
テキスト			
参考書	随時紹介します。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション 2 文献検索法 3 文献講読のまとめ方 4 認知・言語・感情の発達 子どもの発達の様相を知る 文献資料 5 認知・言語・感情の発達 子どもの発達の様相を知る 視聴覚教材 6 認知・言語・感情の発達 子どもの発達の様相を知る 視聴覚教材 7 心理学文献講読、発表、討論 8 心理学文献講読、発表、討論 9 心理学文献講読、発表、討論 10 心理学文献講読、発表、討論 11 心理学文献講読、発表、討論 12 研究テーマの設定法(1) 「(子ども)テレビ」をキーワードに発想法を学ぶ 13 研究テーマの設定法(2) 「(子ども)学力」をキーワードに発想法を学ぶ 14 調査・実験法(1) 15 調査・実験法(2) 16 先行研究検索調査、発表、討論 17 先行研究検索調査、発表、討論 18 先行研究検索調査、発表、討論 19 先行研究検索調査、発表、討論 20 調査・実験(1) 21 調査・実験(2) 22 調査・実験(3) 23 先行研究文献講読、発表、討論 24 先行研究文献講読、発表、討論 25 先行研究文献講読、発表、討論 26 先行研究文献講読、発表、討論 27 発達と障害 28 発達と障害 29 発達と教育 30 発達と教育 			